

Smart Data Platformサービス利用規約 別冊(クラウド/サーバー) 【現改比較表】 2022年7月1日現在	
～2022年6月30日	2022年7月1日～

Smart Data Platformサービス利用規約 別冊(クラウド/サーバー) 第1章～第4章 (略)	Smart Data Platformサービス利用規約 別冊(クラウド/サーバー) 第1章～第4章 (略)
別紙1～別紙6 (略) 別紙7 ミドルウェア/ライセンス 2 各メニュー等の提供条件等 (1) Oracle A 仮想サーバーメニュー向け (A) 提供条件等 a～K (略) (利用の制限) ! 契約者は本メニューについて以下の行為を行うことができないものとします。 (a) 契約者と当社の中で、本メニューの提供又は販売に関する別段の合意がある場合:本メニューをNTTグループ会社に再販すること。ただし、2021年12月8日の時点で既に利用されているものにより継続利用が認められます。 (b) 契約者がNTTグループ会社の場合: 本メニューを利用すること 。ただし、2021年12月8日の時点で既に利用されているものにより継続利用が認められます。 (B) 料金算定方法 a. Linux / Rad Hat Enterprise Linux / Windows Server 2019 の場合	別紙1～別紙6 (略) 別紙7 ミドルウェア/ライセンス 2 各メニュー等の提供条件等 (1) Oracle A 仮想サーバーメニュー向け (A) 提供条件等 a～K (略) (利用の制限) ! 契約者は本メニューについて以下の行為を行うことができないものとします。 (a) 契約者と当社の中で、本メニューの提供又は販売に関する別段の合意がある場合:本メニューをNTTグループ会社に再販する 場合に、当社のWebサイト(https://sdpf.ntt.com/services/docs/oracle/service-descriptions/rsts/vs.html)に定めるNTTグループ以外のお客様向けテンプレート利用させること 。ただし、2021年12月8日の時点で既に利用されているものにより継続利用が認められます。 (b) 契約者がNTTグループ会社の場合: 当社のWebサイト(https://sdpf.ntt.com/services/docs/oracle/service-descriptions/rsts/vs.html)に定めるNTTグループ以外のお客様向けテンプレートを利用すること 。ただし、2021年12月8日の時点で既に利用されているものにより継続利用が認められます。 (c) 契約者がNTTグループ会社以外の場合: 当社のWebサイト(https://sdpf.ntt.com/services/docs/oracle/service-descriptions/rsts/vs.html)に定めるNTTグループのお客様向けテンプレートを利用すること (B) 料金算定方法 a. Linux / Rad Hat Enterprise Linux / Rad Hat Enterprise Linux 8 / Windows Server 2019 の場合